

中学校 高等学校 | 学園祭レポート2016

テーマ

Lilac

□芸能祭

9月22日(木)
23日(金)

□体育祭・後夜祭

9月30日(金)

高等学校



中学校



□芸能祭

9月22日(木)
23日(金)

□体育祭・後夜祭

9月30日(金)

「無邪気」の花言葉通り、青春のまつただ中で花のように咲き乱れる力強い淑徳生を学園祭で表現したい、といふ想いを込め、名付けられました。

今年度の学園祭準備は、夏休みに炎天下が続き、本番直前の準備時間が一部台風の影響で中止となるなど、なかなか恵まれない天候に苦労させられました。大アリーナ部門のリハーサルや展示クラスの準備にも少なからず影響が及びましたが、生徒一人ひとりの頑張りと、先生方のご協力により、何とか準備を進めることができました。21日に計画していた前日祭は準備の都合上中止となってしまいましたが、わずかな晴れ間、わずかなスペースを見つけ、落ち込むことなくコソコソと準備を続ける淑徳生に、「力強い」「淑徳魂」を感じることができました。

学園祭本番当日も天候は雨。ステージの企画も中アリーナでの実施

となり、客足が大いに心配されましたが、足元の悪い中、多くの方に来校いただき、学園祭はスタートしていきました。大アリーナではミュージカル・演劇・サウンドクリエイトのそれぞれ

内でも展示部門が、教室いっぱいに壮大な展示を行い、見る者を驚かせてくれました。中庭では模擬店に行列が伸び、芸能祭を一層盛り上げてくれました。

体育祭は、秋の涼風が吹くさわやかな天候の下、元気で力強い淑徳生が縦横無尽に活躍する姿が見られ、高3全生徒によるダンス「ママヘ」は保護者のみならず、その場にいた全ての観客に感動をもたらしました。

学園祭の締めくくりとなる後夜祭でも、生徒は疲れを見ることなく大いに盛り上がり、火舞の優しく華やかな火花により学園祭は幕を閉じました。

年度の学園祭のテーマは「Lilac」。「青春の喜び」。

となり、客足が大いに心配されましたが、足元の悪い中、多くの方に来校

立111周年を記念し「Share Happi 111」が今

年のテーマ。生徒会は「みんなで創る学園祭」を方針に掲げ、クラスでの団結・協力を呼びかけました。3ヶ月間の練習と準備を重ねてきた学園祭は今

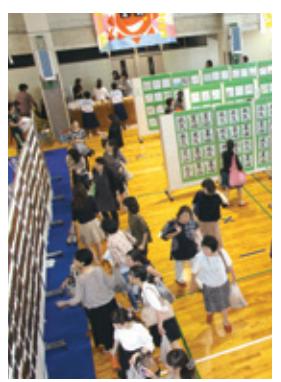
年も大成功のうちに幕を閉じました。生徒たちの終わった後の笑顔や涙がその達成感を表しています。

芸能祭では3年生は演劇発表です。

どのクラスも本番には今までの練習の成果を発揮し最もよい舞台を作り上げていました。「どのクラスも頑張り、一つとして見劣りのする劇はない」と審査員が講評。1、2年生は合唱発表。2年生は経験を踏まえ合唱も演出も素晴らしいものを作り上げ、観客の感動を誘っていました。1年生は初めてのクラス合唱を意欲的に取り組んでいた姿が印象的でした。

後夜祭は芸能祭2日目に実施。雨上がりの中庭で行い、各演技に温かい拍手が送られ参加者、出演者とも大満足のひと時になりました。小アリー

ナ全体を使って教科と文化クラブの作品が展示され、どの作品も保護者の方は興味深く見入っていました。



今年の体育祭は、芸能祭一週間後に実施されました。台風18号の去った後もまたに「淑徳晴れ」の朝。徒競走に始まり、どの競技・遊戲にも声援が送られグラウンドは大盛り上がりでした。綱割りの応援合戦は各グループの創意工夫がみられ、元気一杯の声が青空に響いていました。中でも淑徳杯は各グループの精鋭選手によるリレーでコース全体に緊張がみなぎり、優勝した選手はじめすべての選手にねぎらいの拍手が送られ体育祭は終了しました。

今

テーマ

● Share Happi 111

□芸能祭 9月28日(水)
29日(木)

□体育祭 10月7日(金)

創立111周年を記念し「Share Happi 111」が今

年のテーマ。生徒会は「みんなで創る学園祭」を方針に掲げ、クラスでの団結・

協力を呼びかけました。3ヶ月間の練習と準備を重ねてきた学園祭は今

年も大成功のうちに幕を閉じました。生徒たちの終わった後の笑顔や涙がその達成感を表しています。

芸能祭では3年生は演劇発表です。どのクラスも本番には今までの練習の成果を発揮し最もよい舞台を作り上げていました。「どのクラスも頑張り、一つとして見劣りのする劇はない」と審査員が講評。1、2年生は合唱発表。2年生は経験を踏まえ合唱も演出も素晴らしいものを作り上げ、観客の感動を誘っていました。1年生は初めてのクラス合唱を意欲的に取り組んでいた姿が印象的でした。

後夜祭は芸能祭2日目に実施。雨上がりの中庭で行い、各演技に温かい拍手が送られ参加者、出演者とも大満足のひと時になりました。小アリーナ全体を使って教科と文化クラブの作品が展示され、どの作品も保護者の方は興味深く見入っていました。

